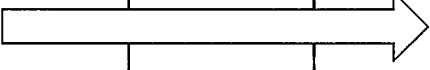
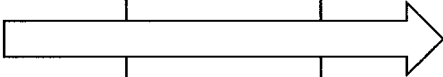


第8次高千穂町行財政改革大綱 実施計画書

(1)分類番号	4-1-1	(2)所管課名	財政課			
(3)改革項目	大分類	4 公共施設マネジメントの着実な推進				
	中分類	(1)公共施設の管理・運用				
	項目名	①公共施設等総合管理計画に基づく施設管理				
(4)改革方針・目標	令和3年度に改訂の「公共施設等総合管理計画」に基づき、財政課管理の施設の維持管理を行うとともに老朽化・危険建物の計画的な除却を行う。各課・施設の保有施設についてはそれぞれ個別計画に基づき長寿命化、耐震化、建替え、統合等を行う。					
(5)工程表	年 度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	予 定 (KPI)	対象施設の確認と方針の決定	関係課・地域等との協議・随時除却			
	取 組 概 要	財政課においては施設の除却計画策定 各課においては個別計画に基づく施設整備	〃	〃	〃	〃
	実 績	廃校舎等の老朽化に伴い向山南小教職員住宅の取り壊しを行った。				
(6)実績評価	B					
(7)備 考	廃校等は地域住民組織に維持管理を委託しているが、老朽化が進んでいる。今後、活用見込みがない場合は、安全面も考慮して公共施設等整備事業債（充当率100% 交付税措置無し）を利用して除却を進める。					

(1)分類番号	4-1-1	(2)所管課名	財政課
(3)改革項目	大分類	4 公共施設マネジメントの着実な推進	
	中分類	(1)公共施設の管理・運用	
	項目名	①公共施設等総合管理計画に基づく施設管理	
令和4年度の 取組状況	<p>令和3年度の上岩戸小管理棟、教職員住宅2棟に続き、令和4年度は向山南小教職員住宅3棟の除却を行った。いずれも老朽化が進んでおり周辺の住宅等に影響が出かねない状況であった。</p> <p>廃校の管理運営を行っている住民団体の運営経費が赤字であったことから管理委託料の増額や選挙等で使用する際の使用料支払いを行った。校舎や設備等の老朽化が進んでおり補修に多額の経費が見込まれる。住民団体から校舎管理に消極的な意見も出てきていて活用が見込めない場合は建物取壊しも視野に入れる段階になっている。</p>		
ヒアリング内容 の結果 (委員会事務局記載)	<p>上岩戸小学校の特別教室棟、給食室棟、及び五ヶ所小校舎については、住民から利用しておらず、管理も困難という意見も出ている。</p> <p>向山北小学校の水道施設について敷地内で漏水しているが全て修理すると多額の費用がかかるため、利用している範囲だけ修繕を行い他は止めることで対応を考えている。校舎側のトイレは止めて体育館だけ使えるようにしている状況。各学校の管理団体に管理委託料を18万円払っているが、体育館の電気料だけで年間15万円くらいかかっている状況なので管理団体の費用を充てて運営している実態があれば、委託の適正化が必要。</p>		
委員会の意見			

第8次高千穂町行財政改革大綱 実施計画書

(1)分類番号	4-1-2	(2)所管課名	財政課			
(3)改革項目	大分類	4 公共施設マネジメントの着実な推進				
	中分類	(1)公共施設の管理・運用				
	項目名	②公共施設の脱炭素化、省エネ化				
(4)改革方針・目標	地球温暖化対策として公共施設の太陽光発電の設置を進め、二酸化炭素の削減と光熱費の抑制を図る。					
(5)工程表	年 度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	予 定 (KPI)	公共施設整備における太陽光発電設備等の設置方針の決定	公共施設工事に合わせた太陽光発電等の設置			
	取 組 概 要	公共施設等総合管理計画に脱炭素化を盛り込み個別事業に対応を義務付ける。	〃	〃	〃	〃
	実 績	公共施設等総合管理計画改訂に当たり脱炭素化の項目を盛り込んだ。				
(6)実績評価	B					
(7)備 考	地球温暖化対策の推進に関する法律において、自治体はその区域の自然的社会的条件に応じて温室効果ガスの抑制等のための総合的かつ計画的な施策を策定すること、公共施設においては太陽光発電の設置によるゼロエネルギービル（ZEB）化を進めることが求められている。					

(1)分類番号	4-1-2	(2)所管課名	財政課
(3)改革項目	大分類	4 公共施設マネジメントの着実な推進	
	中分類	(1)公共施設の管理・運用	
	項目名	②公共施設の脱炭素化、省エネ化	
令和4年度の 取組状況	<p>公共施設の脱炭素化、省エネ化において庁舎LED化の検討を行ったがリース方式の場合、交付税措置がないことから見送った。</p> <p>LED化対象の町有施設が多いため、優先順位を立てた上で有利な財源が確保できるような導入が必要と考えている。</p>		
ヒアリング内容 の結果 (委員会事務局記載)	<p>脱炭素化による公共施設の照明LED化や太陽光発電の設置について前向きに取り組む必要がある。総務課より庁舎の照明LEDは5年間のリースで取り組める話があったが、そもそも蛍光灯が今後廃止されることになっており、国の方針を見た方が良いところと、リース方式だと交付税の対象にならないこともあり、優先順位を決めて取り組む必要があると考える。公共設備を作る時に合わせて太陽光パネルの設置も検討することになる。近年電気料の請求額がかなり上がっているため、リース方式と比較して交付税対象にならなくてもLED化は早めに取り組んだ方が良いと思われる。リース方式で契約する場合は長期継続契約の期間が5年間となっているが、LEDリースでの契約となればさらに長期契約になることになるから、条例等の改正が必要になる。引き続き検討を続けていく。</p>		
委員会の意見			

第8次高千穂町行財政改革大綱 実施計画書

(1)分類番号	4-1-3	(2)所管課名	企画観光課			
(3)改革項目	大分類	4 公共施設マネジメントの着実な推進				
	中分類	(1)公共施設の管理・運用				
	項目名	③観光施設等の適正な管理運営				
(4)改革方針・目標	企画観光課所管5施設（天岩戸の湯、四季見原キャンプ場、温水プール、養魚場、淡水魚水族館）について、適正な管理運営を検討する。					
(5)工程表	年 度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	予 定 (KPI)	① 天岩戸の湯収支(大規模改修等除く) 単位:千円				
		△ 35,000	△ 30,000	△ 28,000	△ 28,000	△ 28,000
		② 四季見原キャンプ場収支 (大規模改修等除く)				
		△ 1,500	0	500	1,000	1,000
		③ 温水プール (大規模改修等除く)				
		△ 24,000	△ 23,000	△ 22,000	△ 20,000	△ 20,000
	取 組 概 要	④ 養魚場収支 (大規模改修等除く)				
		△ 4,500	△ 3,500	△ 3,000	△ 3,000	△ 3,000
		⑤ 淡水魚水族館収支 (大規模改修等除く)				
△ 4,000		△ 3,500	△ 3,000	△ 3,000	△ 3,000	
実 績	① 天岩戸の湯 大規模改修についての検討及びその後の運営について検討					
		水道配管敷設替 え工事の実施				
	② 四季見原キャンプ場					
	場内進入路を整備し、その他の施設の 整備を検討。					
	③ 温水プール					
教育委員会への移管を検討			体育施設及び学校プールとしての 活用			
④ 養魚場						
高千穂映料金徴収の検討にも併せ、運 営について見直す。						
⑤ 淡水魚水族館						
高千穂映料金徴収の検討にも併せ、運 営について見直す。						
	①天岩戸の湯収支 △33,628千円（支 障木伐採業務の実 施）					
	②四季見原キャン プ場収支 △170千円					
	③温水プール収支 △26,496千円 （小規模な修繕を 実施）					
	④養魚場収支 △4,895千円					
	⑤淡水魚水族館 △3,704千円					
(6)実績評価	B					
(7)備 考						

(1)分類番号	4-1-3	(2)所管課名	企画観光課
(3)改革項目	大分類	4 公共施設マネジメントの着実な推進	
	中分類	(1)公共施設の管理・運用	
	項目名	③観光施設等の適正な管理運営	
令和4年度の 取組状況	<p>①天岩戸の湯</p> <ul style="list-style-type: none"> ・景観確保のために、女性風呂裏のクヌギの伐採を行った。 ・漏水修繕が多く、周辺3施設（神楽の館、千人の蔵、清風明日）に影響が出ることを鑑み、令和5年度に水道管敷設替えを実施予定。 ・コロナの休館が前年などは多くあったが、サウナのみ休止するなど、休館しないよう務めた。 <p>②四季見原キャンプ場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バンガローへの侵入路を拡張し、利用客の利便性の向上に努めた。 ・サイトとバンガローなどの使用料を見直し、増収を図った。 ・お客様の声のあった修繕については、年度内に実施した。 <p>③温水プール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大規模な修繕については実施できなかったが、お客様の声のあった小規模な修繕については、年度内に実施した。 <p>④養魚場及び⑤水族館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・売払魚の単価の改定を行い、昨年同時期に比べ販売実績は上がっている。しかし例年赤字続きのため、今後の経営等の見直しについての協議も行っており、廃業になった場合についても検討を進めている。 		
ヒアリング内容 の結果 (委員会事務局記載)	<p>温水プールについては、教育委員会への移管を原課で検討中。実際、教育、福祉関連での利用が多い状況。養魚場は仲介をせずに直接村上養魚場とのやりとりが出来るよう進めて欲しい。</p> <p>水族館の廃止については、今年3月に水族館の受付職員が退職するため、後任を探すもない状況。職員がいないと業務が回らないので、休憩所等としての活用も検討。令和5年中に結論を出せるよう検討をお願いしたい。</p>		
委員会の意見			

第8次高千穂町行財政改革大綱 実施計画書

(1)分類番号	4-1-4	(2)所管課名	企画観光課			
(3)改革項目	大分類	4 公共施設マネジメントの着実な推進				
	中分類	(1)公共施設の管理・運用				
	項目名	④ITセンターの活用				
(4)改革方針・目標	<p>情報産業事業者等の誘致を積極的に行い、雇用の確保につなげる。 また、町独自のソフトウェア、コンテンツづくりなど、IT分野における町事業との連携に活かしていく。</p>					
(5)工程表	年 度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	予 定 (KPI)	入居事業者数				
		2事業者 ／4室	3事業者 ／4室	4事業者 ／4室	4事業者 ／4室	4事業者 ／4室
	取 組 概 要	<p>視察に来ていただく費用の一部助成などを通して、積極的に企業を誘致する。 また、雇用について地元採用をできるだけお願いしていく。</p>				
実 績	<p>本年度1社新規に入居いただいた。 視察については実績なし。</p>					
(6)実績評価	A					
(7)備 考	<p>・1社目：R3.4.1～ タイムカプセル 4人雇用（うち高千穂高校1名、移住者1名） ・2社目：R4.4.1～ 共同技術コンサルタント 1人雇用 ・3社目：R5.4.1～ オソコボデザイン</p>					

(1)分類番号	4-1-4	(2)所管課名	企画観光課
(3)改革項目	大分類	4 公共施設マネジメントの着実な推進	
	中分類	(1)公共施設の管理・運用	
	項目名	④ITセンターの活用	
令和4年度の 取組状況	<p>令和4年度1社新規にご入居いただき4部屋のうち2部屋利用されている。</p> <p>視察についてはコロナ禍ということもあり実績はなかったが、本年度観光庁の事業を取得し、ワーケーション（オフィスを離れ休暇を過ごしなが仕事をする働き方）に取り組み、来町企業に一時的に会議スペースとして共用会議室を提供。実際にオフィスを利用いただき、サテライトオフィス（企業の本拠地から離れた場所にあるオフィス）の活用を提案した。</p> <p>引き続き、宮崎県企業立地課と連携しながら企業誘致につとめていくが、共用会議室だけでなく、空室を一時的にワーケーションなどにも活用できるよう検討していく。</p>		
ヒアリング内容 の結果 (委員会事務局記載)	<p>現在、ITセンターは2部屋が空いているが、誘致するのが難しい。サテライトオフィスの使用を1事業者に提案しているが、web会議が可能なため進んでいない状況。Wifiが使えるのでコワーケーション（色々な人と共有するオフィス）施設としての活用を原課では検討している。また、現在利用している事業者内での町内雇用状況は、常時4名在籍しており、令和4年度に高千穂高校から新規採用1名の実績が出来たところ。今後空きスペースを活用し、パーソナルスペース（適度な距離のある快適な空間）として仕事出来るような環境整備をすることで活用が図れるものと考えている。今後もwifiなどを利用して、個人にも利用できるような環境整備をお願いしたい。</p>		
委員会の意見			

第8次高千穂町行財政改革大綱 実施計画書

(1)分類番号	4-1-5	(2)所管課名	企画観光課			
(3)改革項目	大分類	4 公共施設マネジメントの着実な推進				
	中分類	(1)公共施設の管理・運用				
	項目名	⑤光ケーブルネットワークの運用				
(4)改革方針・目標	光ケーブルネットワーク構築から10年以上経過し、維持管理にも多額の経費を要しているため、今後の運営について民間への譲渡を視野に検討していく。					
(5)工程表	年 度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	予 定 (KPI)	民間譲渡検討	民間譲渡検討	未定		
	取 組 概 要	譲渡に当たっては、譲渡後にできるだけ町及び町民の負担が少なくなるように検討を進めていく。				
	実 績	民間業者2社を譲渡先として協議を行っている。				
(6)実績評価	B					
(7)備 考						

(1)分類番号	4-1-5	(2)所管課名	企画観光課
(3)改革項目	大分類	4 公共施設マネジメントの着実な推進	
	中分類	(1)公共施設の管理・運用	
	項目名	⑤光ケーブルネットワークの運用	
令和4年度の 取組状況	<p>民間業者2社と協議を行った。 譲渡する際の設備投資(イニシャルコスト)や譲渡後の経費(ランニングコスト)に多額の費用がかかることから、譲渡時期を含め譲渡の有無についても検討中である。</p>		
ヒアリング内容 の結果 (委員会事務局記載)	<p>実際のところ、譲渡金額が高すぎて難しい状況。毎年企業に、イニシャルコストとランニングコストを払う必要があるため、現在2つの候補民間業者と協議中だが交渉の余地はない状況。10年毎に更新するため近隣市町村との運用の在り方も検討する必要がある。今後も継続して民間業者や他市町村と協議していただきたい。</p>		
委員会の意見	<p>光ケーブルの屋内でのトラブルがあった場合、個人負担が発生しないような譲渡の方法を考えておかないといけない。屋内のトラブル費用を全て行政で支払うのならよいが、災害等で壊れた場合、個人から費用を取ることがあってはいけない。個人に迷惑が掛からないようなシステムを作る必要がある。金額が大きくなるようならば、個人負担半分、行政負担半分というような考えも必要と思われる。雷が原因で何度も負担を強いられるようなことがあれば不公平になる。また、光ケーブルの支障木対応もお願いしたい。</p>		

第8次高千穂町行財政改革大綱 実施計画書

(1)分類番号	4-2-1	(2)所管課名	各施設の所管課（農林振興課分）			
(3)改革項目	大分類	4 公共施設マネジメントの着実な推進				
	中分類	(2)民間活力を活かした公共施設等の管理運営				
	項目名	①指定管理者制度の積極的活用				
(4)改革方針・目標	<p>地方自治法244条の2第3項の規定に基づき、町の施設の設置目的を効果的に達成するため、町が指定する法人その他の団体に、町の施設の管理を行わせ、民間活力を生かした公共施設等の管理運営を推進する。</p>					
(5)工程表	年 度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	予 定 (KPI)	①既存施設の 指定管理者の 決定 (2施設)	指定管理者制度導入の検討			
	取 組 概 要	①既存施設の 指定管理方法 の検討 ②既存施設の 指定管理者の 公募				
	実 績	農林振興課所 管施設の「道 の駅高千穂」 及び「がまだ せ市場直売所 鬼八の蔵」の 2施設につい て指定管理者 を決定した。				
(6)実績評価	B					
(7)備 考	農林振興課所管施設：道の駅高千穂、がまだせ市場、鬼八の蔵					

(1)分類番号	4-2-1	(2)所管課名	各施設の所管課（農林振興課分）
(3)改革項目	大分類	4 公共施設マネジメントの着実な推進	
	中分類	(2)民間活力を活かした公共施設等の管理運営	
	項目名	①指定管理者制度の積極的活用	
令和4年度の 取組状況	<p>農林振興課所管施設の「道の駅高千穂」及び「がまだせ市場直売所鬼八の蔵」の2施設について、令和4年7月1日より「(株)高千穂まちづくり公社」を指定管理者とし、管理委託契約を締結した。</p> <p>運営については、弾力性や柔軟性のある施設運営が期待され会計年度任用職員報酬・手当、委託料、原材料費等の管理コストの縮減が図られる見込みである。</p>		
ヒアリング内容 の結果 (委員会事務局記載)	<p>がまだせ市場は運営が改善し、道の駅高千穂は黒字化しているため、指定管理者制度の活用による効果が出ている。課長補佐が道の駅を、係長ががまだせ市場を担当し、まちづくり公社へのバックアップなど行っている状況。令和5年4月から急速冷凍機を購入し、その活用により、出荷者の利益増が見込まれる。農林振興課も委託者としての発言が必要なため、取締役会等に出席し積極的な助言が必要と思われる。出荷者との意見交換会を月1行っているが、5年度以降も引き続き継続してほしい。</p> <p>農林振興事業等の補助金の在り方について、申請件数が少ない事業の見直しや、野菜等の補助事業について検討を行っていただきたい。</p> <p>園芸特産係は文書が多いので文書管理の改革を進めている。担当外が探せるよう工面しているが、総務課の方針と合わせて今後改革を進めていく。データ化での文書の管理も前向きに進めていただきたい。</p>		
委員会の意見			

第8次高千穂町行財政改革大綱 実施計画書

(1)分類番号	4-2-1	(2)所管課名	各施設の所管課（企画観光課分）			
(3)改革項目	大分類	4 公共施設マネジメントの着実な推進				
	中分類	(2)民間活力を活かした公共施設等の管理運営				
	項目名	①指定管理者制度の積極的活用				
(4)改革方針・目標	<p>地方自治法244条の2第3項の規定に基づき、町の施設の設置目的を効果的に達成するため、町が指定する法人その他の団体に、町の施設の管理を行わせ、民間活力を生かした公共施設等の管理運営を推進する。</p>					
(5)工程表	年 度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	予 定 (KPI)	①既存施設の指定管理者の決定 (2施設)	指定管理者制度導入の検討			
	取 組 概 要	①既存施設の指定管理方法の検討 ②既存施設の指定管理者の公募				
	実 績	検討したが進まなかった				
(6)実績評価	B					
(7)備 考	<p>農林振興課所管施設：道の駅高千穂、がまだせ市場、鬼八の蔵 企画観光課所管施設：天岩戸の湯、四季見原キャンプ場、温水プール、養魚場、淡水魚水族館</p>					

(1)分類番号	4-2-1	(2)所管課名	各施設の所管課（企画観光課分）
(3)改革項目	大分類	4 公共施設マネジメントの着実な推進	
	中分類	(2)民間活力を活かした公共施設等の管理運営	
	項目名	①指定管理者制度の積極的活用	
令和4年度の 取組状況	<p>令和4年度の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天岩戸の湯：直営 ・四季見原キャンプ場：一滴の会へ委託 ・温水プール：直営 ・養魚場及び淡水魚水族館：直営 <p>現在、四季見原キャンプ場の運営を一滴の会に委託しており、他の施設の状況など確認しながら引き続き検討する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天岩戸の湯については、ボイラー改修を検討中で、指定管理についても他施設の状況を確認しながら引き続き検討する。 ・温水プールについては、現在、高千穂中学校の移転先等の検討中で、その状況、及び他施設の状況を確認しながら引き続き検討する。 <p>養魚場及び淡水魚水族館については、廃止も含めて業務を見直し中である。</p>		
ヒアリング内容 の結果 (委員会事務局記載)	<p>四季見原キャンプ場については平日の活用も検討中。管理人が常駐しない無人対応でのやり方が望ましいが、何かあった時の対応も検討しないといけない。</p> <p>天岩戸の湯についてはボイラー改修の検討中で、指定管理者に成りうる事業者等も見つからない状況である。温水プールについては高千穂中学校移転先候補の1つでもあることから、その進捗を確認しながら運営している状況である。旧高千穂の湯の施設については民間事業者での活用も難しいため、「除却」の方針で進めていきたいが、高千穂中学校移転先の検討の進捗を確認しながら進める。</p>		
委員会の意見			

第8次高千穂町行財政改革大綱 実施計画書

(1)分類番号	4-2-2	(2)所管課名	総合政策課			
(3)改革項目	大分類	4 公共施設マネジメントの着実な推進				
	中分類	(2)民間活力を活かした公共施設等の管理運営				
	項目名	②新たな民間活力導入の推進				
(4)改革方針・目標	これまで行ってきた公共サービスにおいて、民営化や民間への委託、PPP/PFI手法の活用による民間活力を積極的に導入することで、高度化・複雑化する町民ニーズに対応した公共サービスの提供を推進し、これらに対する経費の縮減を図っていく。					
(5)工程表	年 度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	予 定 (KPI)	民営化・民間委託等の検討				
	取 組 概 要	対象事業の精査				
	実 績	鉄道公園化における民営化・民間委託等の検討(対象事業の精査)				
(6)実績評価	B					
(7)備 考						

(1)分類番号	4-2-2	(2)所管課名	総合政策課
(3)改革項目	大分類	4 公共施設マネジメントの着実な推進	
	中分類	(2)民間活力を活かした公共施設等の管理運営	
	項目名	②新たな民間活力導入の推進	
令和4年度の 取組状況	<p>・鉄道公園化における民営化・民間委託等の検討（対象事業の精査） 令和3年度に行った高千穂鉄道公園化事業基本計画を基に、整備方法について、従来方式とPFI方式の比較検討を行い、PFI方式での整備が財政支出や平準化の観点では有効と思われる。 引き続き、検討を行っていく。</p>		
ヒアリング内容 の結果 (委員会事務局記載)	<p>鉄道公園化事業においては、住民説明会や議会等において様々なご意見を頂いたので、計画の縮小などを含め検討を行い、民間活力導入の事業や直営事業の可能性などについて検討する。 職員の知識習得のために研修が必要と思われる。 高千穂中学校移転新築においてもPFI方式の検討が必要であるため、公設公営からの脱却の可能性やそのリスクについて住民にきちんと伝える必要があると考えられる。</p>		
委員会の意見			